



いよいよ高校生生活

集大成のとき

校長 片桐寛英

いよいよ3年生も中盤。高校生活の集大成の時期になりました。

大学等進学を目指す人は、自分の学びたいことが学べる学校か十分に研究をして志願先を決定してください。少子化が進む日本では、これから消えてなくなる大学や専門学校がたくさん出てきます。そうした点もしっかりと考えて志望校を決定してください。AOや推薦で出願する人は時間がありませぬ。寸暇を惜しんで対策を進めてください。公務員希望者も同じ。全国の高校生が相手です。

就職希望の人は自分を活かせる会社かしっかり見極めてください。また、売り手市場と言われている

時ほど第一希望に入るのが難しいこともあるようです。これまで天童高校で学んできたことや取り組んできたことを振りかえり、自身の良さをしっかりアピールできるよう準備してください。

天童高校では、様々な進路に対応できるように科目が準備され、先生方もこれまで日々熱心に指導してくれました。これから先も、全職員で君たち全員の進路実現のためにサポートします。ですから安心して突き進んでください。ただし、受験するのは君たちです。対策をしなければならぬのは君たち自身です。しかもライバルは天童高校生ではなく他校の生徒で

す。見えない競争相手と勝負する時は、「これくらいなら大丈夫かも」と妥協したら勝てません。他校生はもつと勉強しているかもしれない。志望を達成するというのはとても辛く苦しいのです。ですから共に戦う仲間が必要です。おしゃべりするのが楽しいだけの友人関係から脱皮して、お互いに切磋琢磨し合って高みを目指すレベルの高い友人関係を築いてください。

一方で、まだ部活動が続いている人もいます。目標に向かって最後まで全力で打ち込んでください。ただし、授業中はもちろん休み時間などの隙間時間を上手に使って引退した人たちに置いて行かれないように努力してください。

話は変わりますが、現代の社会は極めて不確実です。日本国内では少子・高齢化と人口減少、子どもへの貧困や労働力不足等が深刻化しています。世界に目をやれば周辺諸国との軋轢やテロ・難民問題が連日報道されています。さらに情報化社会の中でフェイクニュースが蔓延し、何が真偽か定かでない状況です。そして、AIの進歩で人間の仕事がどんどんと機械に

奪われています。(現在希望している職種は20年後存在していますか?) 現代社会は私たちの想像を超える速さで変化しているのです。こうした変化の激しい社会の中でも君たちには、充実した人生を送ってほしいと願っています。激動の社会を生き抜くためには「チャレンジ精神」「創造力」「協調性」「柔軟性」「IT活用技術力」などが必要とされています。高校を飛び立つまであと半年。残された学校生活の中でできる限りの準備をしましょう。と言っても難しいことはありません。日常生活の中で「失敗を恐れずまずやってみる」、「自分から進んで行動する」、「最初に目標を決めてから始める」、「うまくいなくても簡単に諦めずにもう少し工夫してみる」、「自分の振舞いを客観的に振り返ってみる」といったことを意識して今の自分に加えるだけでいいのです。面接での評価はもちろぬ、進学先や就職先で自分を活かす、社会の変化に柔軟に対応することが出来る優秀な人材になります。

いよいよ勝負の時です。未来の自分のために、頑張れ3年生!

平成二十八年度卒業生の進路状況

就職 好調な求人状況の中でも自分を磨く努力を

民間就職の県内求人数は、前年比三・七％増の五、二九二人、一方の県内求職者数は前年比四・三％減の二、〇九四人となっており、求人倍率は二・五三倍でした。ここ数年は企業の採用意欲を受けて高い求人倍率が続いています。その中で県全体の就職内定率は九九・六％と前年比〇・一％低下しました。(平成二十九年三月末)

本校の状況は、一回目で内定を得た生徒は三十八名のうち三十一名で、七名が残念な結果でした。好調な求人状況のなかにおいても、選考における競争があり、企業が求める基準があります。二回目に挑んだ生徒は、粘り強く努力を続け、また職種を見直した生徒もいる中で、全員内定を得ることができました。

企業の採用担当者から話を聞くと「会社に必要人材になってもらうために、新卒の若い人を育てたい」という思いが強く感じられます。就職を希望している皆さんは、「その期待に応えられる力を身に付ける努力」を惜しまないでください。何よりも「就職内定はゴールではなくスタート」であり、「社会の役割を担う」「企業で働く」覚悟と準備が必要です。

公務員の職に就いた生徒は五名(山形県職員一名、天童市職員一名、警視庁一名、自衛官一般曹候補生二名)でした。講習に加え、日常的に自分のペースで学習を継続することが合格には

必須です。二次試験で残念な結果になった生徒も多かったことから、二次対策も大切です。職種によっては、採用人数が多くなっている状況もあり、チャンスを生かす努力と準備を積み重ねてください。

進学 目標を明確にして決意を貫く

今年も「資格志向」が続ぎ、大学短大、専門学校(含看護医療系)において職業に結びつく資格を得ようとする傾向が顕著でした。大学進学では、推薦入試の受験者が多い状況です。推薦入試の受験にあたっては「何を目標に、社会とどのように関わって学ぶのか」「自分にどのような力があるのか」を明確に伝える必要があります。また、推薦入試で残念な結果を受け取った後で一般入試に切り替え、粘り強く学習を継続し、合格を勝ち取った生徒もみられました。

栄養系の学部を希望する生徒は、看護系の学部と同様に、一般入試に対応できる実力を付ける視点が大切です。短大では、職業に直結する学科が多い傾向は例年同様でした。専門学校は看護医療系は、一般入試の比率が高くなります。一般受験においては、関東方面にまで視野を広げて進学先を検討することも賢い選択と言えます。

私大の一般入試は、科目数が少ないことから、特定教科の学力をつけて入試に対応することで、チャンスを広げることができます。広い視野で、進学先や進学方法を考え、決意を貫いてください。

卒業生進路状況 (過去3年間)

Table with columns for gender (男/女), category (進学/就職/自営/その他), and institution type (大学/短期大学/各種専門学校/公務員/民間企業). Rows show data for 28th, 27th, and 26th years.

平成28年度卒業生の進路先

Table listing career destinations for graduates of Heisei 28, categorized by university type (国公立大学, 私立大学, etc.) and specific institution names.

合格を勝ち取るために

旧三年二組担任 伊藤 秀明

この春に卒業した生徒たちを見てきて感じたことは、次の三つの点でした。

第一に「志望がはっきりしている」ということです。単に「〜になりたい」というだけでなく、その「職業に就いて何がしたいか」というところまで、明確になっている生徒が多く見られました。

第二は、「自分から積極的に行動する」ということです。オープンキャンパスには、第一希望はもちろん、他の大学や学校にも行って比較しました。また、学習にも積極的で、「平日講習が終わった5時過ぎから、英語の勉強会をして下さい」と申し出がありました。冬になると暗くなるのも早く、暖房も消えて冷え込む教室で、5人の生徒たちと遅くまで勉強しました。

第三は、「最後まであきらめない」という強い意志を持ち続けたことです。推薦入試で、残念ながら不合格となった生徒もいましたが、すぐに気持ちを切り替えて一般入試や、他の試験の準備に取り掛かりました。

指導してくれる先生を信じて、自分のできる限りのことをやって、「合格」を勝ち取って下さい。

旧三年四組担任 神尾真枝美

「働くということ」「自分にとっての社会人とは」これは昨年度の

就職試験での作文テーマの一部です。今、就職希望の皆さんはどのくらい自分の考えをまとめることができでしょうか。自分の就きたい業種や適性をみきわめ、求人票の情報から受験する企業を自らが決定します。そして企業側は共に働くことができ、会社に貢献できる人材を求めています。求められる人材になるためには努力が必要です。就職内定はゴールではなく、スタートであると痛感したのは、卒業生の姿からです。内定後、自らのスキルアップのために検定取得のための学習に励んだり、企業側からの課題に取り組み、社会人になるための力をつけようとしていました。内定合格を手に入れるためには努力と社会人になる覚悟が必要です。公務員に合格した卒業生が「講習を受けているだけで満足するのではなく、講習後の見直しが大切。」というメッセージを残してくれています。その言葉通り夏休みも朝から夕方まで一次試験対策に取り組んでいた姿がありました。

社会人を目指す皆さん、自覚と覚悟をもって日々、努力していきます。努力は必ず報われます。

目標実現は自分との戦い

山形厚生看護学校一年

板坂 美月

私は幼い頃から看護師になりたいと思っていました。自分の

平成28年度卒業担任からのメッセージ

目指す看護師に一番近づくことができると思います。第一志望を山形病院附属看護学校、第二志望を山形厚生看護学校として一般入試に臨みました。

一般入試に向けて学力をつけるために放課後遅くまで学校に残って講習を受け、自宅で復習する、その繰り返しでした。周りの友達は次々と合格していくのに自分はまだ、決まらないという焦りと悔しさを何度も涙を流し、試験までの期間は、正直とても辛かったです。そんな私を支えてくれたのは友人の励ましや担任をはじめとする学年団の先生方の応援でした。

最後の最後まで必死に頑張りましたが、第一志望は残念ながら不合格でした。しかし、受験まで頑張った経験は私の自信となり、三年後の看護師国家試験でも生かすことができると思います。「後悔はない」とは言い切れませんが、今、山形厚生看護学校に入学できて本当に良かったと感じています。これから受験に臨む皆さん、何のためこんな事をしていっているのだろう、と感じたり、悩んだりして立ち止まることもあると思いますが、ですが、今、できること、自分の目の前のことに必死に取り組んでみてください。その経験は必ず、自分の力になります。きつと進路実現できると思います。頑張ってください。応援しています。

「楽しい」がわかるまで

東北芸術工科大学 伊豆田岳史

私は高校に在学していた時は、美術部に所属しており、それがきっかけで美術大学に進学しようと考えていました。自分なりに努力をして受験に望んだ結果が自己推薦入試不合格という結果でした。その後の入試にも自分なりに努力して頑張りましたが、気づけば、四連続で大学に不合格、高校では、最も進学が危うい生徒として有名で、学校一心配されたことでしょう。そんな自分がなぜギリギリのところまで合格できたのか、それは根本に「今、自分がしたい、していることが絶対に楽しい」という自信を持つていたためです。大学は自分のしたい分野を学びに行く場所です。つまり知識を深めていくことに自然と楽しくなってくるのが普通です。今これを読んで「勉強なんて楽しいわけがない」と思った人がいるとお察ししますが、当然です。楽しさは本当に楽しくならないと理解できない場所にあります。言葉で言っても体感できません。従って、今はただひたすら頑張るしかないというのが「楽しい」への近道です。最後に、言いたいのは、その時の自分を越えようとするならば自分のやりたいことが理解できます。これがおそらく「楽しい」の第一歩です。



平成29年度 年間進路指導計画 (年次別)

月	全体行事	1 年	2 年	3 年		
				全 体	就 職	進 学
4	8 第1回進路希望調査	15 スタディーサポート(全員) 21 キャリアガイダンス「働くということ」(外部講師)	15 スタディーサポート(全員) 29 公務員講習		民間就職・公務員向け総合学習開始 29 公務員講習	進学向け総合学習開始
5	上旬 ふれあい看護体験	11 進路の手引き学習会 12 進路目標と学び(外部講師) 19 大学等進学説明会(外部講師)	11 進路の手引き学習会 21 公務員講習	11 進路の手引き学習会 24 志望理由書き方講座 28 保護者進路説明会	21 公務員講習	
6			8 小論文模試 24 公務員講習 24 保護者進路説明会	8 進路ガイダンス 28 小論文模試	就職模試 24 公務員講習 28～(放課後4回)3年	10 進研マーク模試 23～ 第I期講習開始
7	「進路だより」①発行 理学・作業療法体験 オープンキャンパス参加	7 オープンキャンパスへの参加・職業レポートについて 14 卒業生を招いて話を聞く 19 公務員保護者説明会 オープンキャンパス参加	1 進研記述模試(希望者) 13 進路ガイダンス 17 公務員講習 23～25 公務員講習 下旬～ ジュニアインターンシップ(就職希望者)	三者面談開始	就職セミナー開始 1 就職模試 5 面接対策講座 17 公務員講習 24～26 就職ガイダンス 応募前企業見学開始 23～25 夏期公務員講習 29 就職模試	1 進研記述・医療看護模試 6 A○受験・進路検討会 A○受験ガイダンス 19 小論文模試 21 学力分析会 24～8/1 夏期進学講習 29 短大・専門学校模試
8			↓ 16～18 夏期進学講習 26 公務員講習		17 就職推薦会議 23 就職推薦状交付式・ 激励会 26 公務員講習 31 就職願書作成完了 個別指導開始	5 全統マーク模試
9	4 第2回進路希望調査	8 インターンシップガイダンス・マナー講座 16 公務員講習 15・22 インターンシップ事前指導 23 保護者進路説明会	16 公務員講習		公務員試験開始 5 就職出願開始 13 面接練習(外部講師) 16 就職試験開始 公務員講習 30 公務員二次対策	4～ 第II期講習開始 6 センター試験説明会 16 医療看護模試 進研マーク模試 19 進学推薦会議 進学推薦ガイダンス 個別指導開始
10		6・13 インターンシップ事前指導 18～20 インターンシップ 21 実力診断テスト(全員) 27 インターンシップ事後指導 28 公務員講習	21 実力判定テスト(全員) 28 公務員講習 28 進研記述模試(希望者)		7 公務員二次対策	3 センター試験出願 14 進研記述模試 28 医療看護模試
11		10・17 インターンシップ事後指導 24 やまがたスペシャリストトップセミナー 25 公務員講習	25 公務員講習			4 進研マーク模試
12		14 小論文模試 15 合格体験談(3年生) 25～28 冬期進学・公務員講習	14 小論文講座・模試 20 学力分析会 25～28 冬期進学・公務員講習	「社会に出る前に」(総合)		7 進路検討会 9・10 センタープレテスト 25～28 冬期進学講習
1	11 第3回進路希望調査	13 公務員講習 20 進研記述模試 23 学力分析会	13 公務員講習 20 進研記述模試(希望者) 27 保護者進路説明会			12 センター試験激励会 説明会 13～14 大学入試センター試験 19 出願検討会
2	「進路だより」②発行	10 公務員講習	10 公務員講習 15 進路ガイダンス(合格体験談)			下旬 国公立二次試験(前期)
3		24・26～28 春期公務員講習	24・26～28 春期公務員講習			中旬 国公立2次試験(後期)



2年生こそが 最も大切な時

校長 片桐 寛英

「進路を考える」ということは、「将来自分は何をして飯を食うのか。そしていかにして人生を充実させるのか」を考えることです。

しかし、現代は極めて不確実な社会になっています。国内では少子高齢化、人口減少と労働力不足等の問題が深刻化し、世界に目を向ければ周辺諸国との軋轢やテロ・難民問題が連日報道されています。さらに情報化社会といながらも偽情報が流れ、おまけにAIの進歩で人間の仕事はどんどん奪われています。こうした劇的な社会の変化は今後さらに加速すると思われませんが、君たちには、こうした社会の変化にもうまく対応し

て豊かで充実した人生を送ってほしいと願っています。そのために必要な力は、「失敗を恐れないチャレンジ精神」、「予測できない変化に対応できる柔軟性」、「AIを道具として活用する力」、「新しいコト・モノを作り出す創造力」、「他者と協働する力」などと言われていています。これらを一気に身に着けることは難しいのですが、日常生活において、今の自分をちよっと変えるだけでその素地を作ることには可能です。例えば「言われてからではなく、自分で考えて自ら進んで行動する」、「目標を決めてかちやる」、「うまくいかなくてもすぐに諦めずに工夫して再チャレンジ

する」、「自分の振舞いを客観的に見る」、「時間を守り大事にする」などです。これから様々な場面で学校の中心となる今こそ自分を変えるチャンスです。意識的に実践してみましよう。社会の見え方も随分と変わってくるはずですし、素直で明るい天童高校生の魅力が何倍にも大きくなるはずですよ。

ところで、みなさんは昨年来様々な場面で進路について考え、それぞれの系列の中で授業を通して、または課外活動を通して各自の目標に向かって頑張ってきましたが、2年生も中盤です。ここで、進路実現のためには『2年生の今が一番大切な時期』であることを認識してもらいたいと思います。

3年生になると勝負の年などと言います。進学にしても就職にしても実際に試験を受け、進路が決定するのが3年生ですから間違っではいけません。コンディションを整え、最後の最後まで出来る限りの努力をして挑むのは当然です。しかし、3年生になれば日本中のライバルが寝る間も惜しんで勉強をします。そんな中で精一杯努力したとしても、限られた時間の中で簡単に周りの高校生に追い付き、

追い越すことなど可能でしょうか。それは至難の業です。

ではどうしたらいいのでしょうか。答えは一つ。3年生になって、みんなが本気になる前にスタートすればいいのです。高校生の進路達成というのは、進学でも就職でも2年生までをどう過ごしたかで勝負は大方決まってしまうのです。中だるみしている場合ではありません。(これは部活動も同じです)

そのためには志望を明確にすることです。ブレている人は要注意です。インターンシップを大事にしてください。オープンキャンパスは必ず2年生のうちに行ってください。強い進路意識が高いモチベーションを生み出します。

そして、タイムマネジメント。つまり時間の使い方をコントロールできるようになりましょう。「今、この時間の使い方で大丈夫？ダメならどうすればいい？」と自分自身で考えてすぐに行動に移せるようになること。今はすぐに過去になります。流れにまかせていたら必ず後悔する時がきます。未来のために今を大切にしてください。



進路志望の達成は

1年生の準備から

校長 片桐 寛英



「進路を考える」ということは、「将来自分は何をして飯を食うのか。いかにして人生を充実させるのか」を考えることです。

入学以来『産業社会と人間』などを通して将来の姿を思い描きながらそれぞれ系列を選択しました。今後、より具体的な進路を突き詰めていくこととなりますが、さらに考え、いろいろ調べると新たな迷いが出てきます。大いに迷って、悩んでください。この苦しい過程こそが人間的に大きく成長する糧になり、将来後悔しない自分に合った進路選択につながるのです。しかし、一つだけ注意してください。高校時代は有限だということ

とです。「生き方」などは一生かけても悩みが尽きない課題ですが、高校卒業後の進路に関しては、いつまでも悩んでばかりいてはどこにも行けなくなってしまうです。

天童高校は総合学科なので、多様な進路選択ができます。個々人の目標に合わせて専門教科も含めて幅広く科目を選択でき、豊かな学びができる事が大きなメリットです。ですが、同じ授業を受けている仲間でも、様々な進路目標を持つ生徒が混在しています。当然個々の志望に応じて生活スタイルも違ってきます。志望を達成するためには、同じ様な進路志望の生徒が集まる普通科高校や専門高

校以上に自分を律する強い意志がないと、周りに流されて中途半端になる可能性があることをしつかりと肝に銘じておいてください。

また、多様な進路が選べるという事は、3年生になってから進路を決めても何とかなるとか、途中で自由に変更されるということではありません。2年生の終盤にもなれば全国の高校生が必死になって勉強を始めます。その中で逆転するのは至難の業です。言い換えれば進学も就職も2年生までの過ごし方で勝負は決まるのです。少しでも早く進路目標を具体化して、迷わず突き進んだ人から志望達成に近づけるのです。あれこれ迷うのは1年生まで。目標を明確にして1年生から毎日2時間程度の家庭学習をしている高校生はザラにいます。2年生、ましてや3年生になってからの進路変更はとて高いリスクがあるのです。そうならないように、先生や保護者の方と十分に話をしてください。

は授業第一です。毎時間の授業を大切にしてください。その上で学校行事や部活動に意欲的に取り組むとともに、たくさん本を読みましよう。オープンキャンパスや地域のイベント、ボランティア活動等に参加するのもOKです。視野が広がり、自分自身を客観的に見る力も養うことができます。

もう一つ。将来の姿を具体化してみましよう。例えば20年後。あなたは何歳？親は何歳？子どもにお金がかかる？今希望している職業はAIに取って代わられる可能性は？など、自分の周りも年を重ねて状況が変化していくことを踏まえながらイメージしてください。

最後に、夢を叶えられる体質を作りましよう。現在の自分にちよつとプラスするだけです。例えば①時間を守り大切に。②失敗を恐れず自分から行動する。③始める前に必ず目標を立てる。④うまくいかない時は工夫してもう一度トライ。⑤自分の振舞いを客観的に振り返る。等々。この一歩があなたを主体的で打たれ強い『負けない人間』に変えるはずですよ。